

平成30年8月13日  
東北地方整備局  
仙台河川国道事務所  
釜房ダム管理所

## 名取川水系渇水対策支部（注意体制）および 釜房ダム渇水対策支部（注意体制）の解除について

仙台河川国道事務所では、名取川水系名取川及び広瀬川の流量の低下により7月5日9時に名取川水系渇水対策支部（注意体制）を設置し、また、釜房ダム管理所では、貯水位の低下により7月31日9時に釜房ダム渇水対策支部（注意体制）を設置していました。

その間、仙台河川国道事務所及び釜房ダム管理所では、河川流況の監視強化やダムにおけるきめ細かな放流操作に努めるとともに、適正な取水管理や渇水時の迅速な対応ができるよう関係機関と情報共有を図ってきましたが、8月5日以降の降雨により、河川流量や釜房ダム及び大倉ダムの貯水状況に改善が見られたことから、当面の水利用及び河川環境に支障が無いものと判断し、本日12時に両支部体制を解除しましたので、お知らせします。

### <体制期間中（7/5～8/13）の対応>

- ◆7月6日、7月23日及び8月10日に名取川水系渇水情報連絡会を開催
- ◆7月3日から7月25日までの期間、河川流量の改善を目的とした大倉ダムからの増放流（1.0m<sup>3</sup>/s）を実施
- ◆瀬切れの発生の有無、魚類の斃死状況等を確認するため、河川巡視を強化
- ◆流量把握のための流量調査や水温等の水質調査を実施
- ◆取水管理の徹底を再確認するとともに日々の取水量報告を実施
- ◆渇水情報連絡会を通じ、河川流量、ダム貯水状況及び取水状況に関する情報を共有

### <河川の流況：8月13日9時現在>

- ◆名取川 名取橋地点  
流量 22.62 m<sup>3</sup>/s（基準流量：1.5 m<sup>3</sup>/s）
- ◆広瀬川 広瀬橋地点  
流量 11.39 m<sup>3</sup>/s（基準流量：1.0 m<sup>3</sup>/s）  
※基準流量：渇水調整の目安となる流量。  
※流況については暫定値であり、確定値ではありません。

<釜房ダムの状況：8月13日9時現在>

- ◆貯水位 144.18 m (洪水貯留準備水位143.8 m)
- ◆貯水率 100%
- ◆流入量 12.38 m<sup>3</sup>/s

<大倉ダムの状況：8月13日9時現在>

- ◆貯水位 264.15 m (洪水貯留準備水位263.35 m)
- ◆貯水率 100%
- ◆流入量 5.84 m<sup>3</sup>/s

発表記者会：宮城県県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会

(問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局

仙台河川国道事務所

仙台市太白区あすと長町四丁目1-60

電話 022-248-4131 (代表)

河川管理課長 菅原 崇之 (内線331)

釜房ダム管理所

柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6

電話 0224-84-2171 (代表)

管理所長 山尾 昭 (内線201)



広瀬橋下流(7月19日13:50頃)



広瀬橋下流(8月13日9:40頃)



郡山堰(7月19日14:00頃)



郡山堰(8月13日9:50頃)



名取橋下流(7月19日14:40頃)



名取橋下流(8月13日9:30頃)

